



## 「また、 読んでね！」

9月7日の昼休みに大津幼稚園の年長さんとの読書交流会を行いました。中学生は図書委員が参加し、園児が選んだ絵本をていねいに読み聞かせしていました。この交流会は20年近く続いており、中学生の中には自分が園児の頃に読み聞かせをしてもらったという人も多数いました。今後も、木曜日の昼休みに交流を続け、幼・保、小、中の連携を図ってきたいと考えています。

読書交流会

## 子どもへの願い

大人は、子どもに何を望むのでしょうか。大人の願いはそれぞれですが、その願いを子どもが受け止めて成長していくために大切なことがあります。それは、大人自身の生き方が子どもにとっての最大の教育環境だと自覚することです。大人が意識し、意図的に教えていく作法や礼儀などの「しつけ」のほかに、日常何気なくやっていることが、自然に子どもに染み込んでいくことはよくあることです。つまり、「大人の姿＝生き方」が子どもの成長には目に見えない大きな力となって影響を及ぼしているのです。大人としての姿を子どもに見せながら、「焦らず急かさずに温かく見守り、優しく励まし、根気強く、辛抱強く」を心がけていきたいものです。結びに、ある書物の一節をご紹介します

娘と待ち合わせをしていた駅でのこと。改札前の片隅で本を読んでいたそろそろかなと思ひ、ふと見上げた目に飛び込んできた光景。それは白い杖をついたご老人が出口の階段が分ならず、何だか見ていてとても危ない状態の後ろ姿だった。今にも落ちそうな感じなので、その人のもとへ人混みをかき分けて走っていくと、私より先に下から階段を駆け上がって来た人がその老人を支えてくれた。何とそれは私の娘だった。嬉しかった。慈しんで育てた娘が今、私と同じ思いを他の方にも持ってくれている。今でもそのことを思うと、幸せな涙があふれる。これまで生きてきた中で「一番の宝物」である。

(「涙が出るほどいい話7」河出書房新社から引用)



校舎改修工事

## ご迷惑をおかけします

校舎改修工事に伴う現場事務所が体育館横に建設されました。これにより、駐車場の配置も変わり、生徒の登下校時は校門周辺の混雑が予想されます。つきましては当分の間、**保護者の送迎(特に雨天時)による校内への乗り入れは原則禁止**といたしますので、ご理解いただきますようお願いいたします。